

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



ワークショップ（第1回）

2023年12月16日（土）10:00～



本日のプログラム

10:00～ 30分	1. ガイダンス
10:30～ 50分	2. テーブルでの話し合い
11:20～ 25分	3. 話し合った内容の発表 (各テーブル3～4分程度)
11:45～ 10分	4. 総括・取りまとめ(大藪先生)

- ・ 申込いただいた方々
- ・ 紫金山公園に関係する団体に所属する方

主催：吹田市土木部公園みどり室

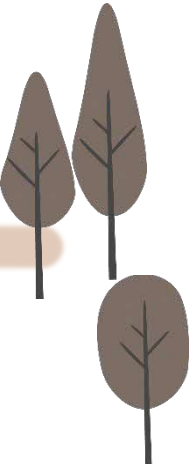
アドバイザー：大藪 崇司先生（兵庫県立淡路景観園芸学校）

オブザーバー

- ・ 吹田市立博物館
- ・ NEXCO西日本

ファシリテーター

- ・ 淡路景観園芸学校の学生の皆さん
- ・ 総合調査設計



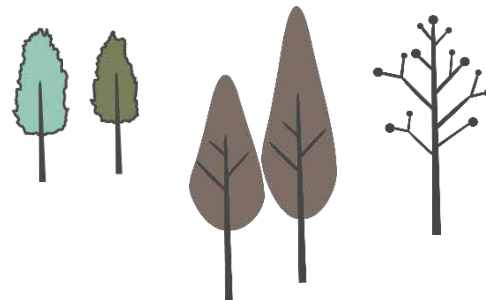
大藪 崇司先生（兵庫県立淡路景観園芸学校）

景観植物資源部門

造園樹木学研究室

主任景観園芸専門員

兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科准教授



【経歴】

- 1999年 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程入学
- 2000年 京都市建設局
- 2003年 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了
- 2005年 兵庫県立大学自然・環境科学研究所講師
兵庫県立淡路景観園芸学校教員
- 2009年 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科講師
兵庫県立淡路景観園芸学校教員
- 2014年 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科准教授
兵庫県立淡路景観園芸学校教員



【研究内容】

- ・都市域における緑地の創造保全の研究調査
- ・利活用に関して植物生理生態学の観点から研究調査

大阪梅田ツインタワーズ・サウス（阪神百貨店）

壁面緑化・屋上緑化の監修

屋上・壁面緑化技術コンクール 国土交通大臣賞

紫金山公園魅力向上ワークショップの枠組み

4

魅力向上 とは

ゼロベースで公園を作り直すのではなく、現状の「歴史・民俗の伝承、自然環境の保全」という公園の特性を踏まえ、一層の魅力向上を図る

対象

紫金山公園全域

目的

市民と行政の対話、市民相互の対話により相互理解を深める

ニーズ調査等では把握できなかった、よりきめ細かな意見をお聞きます。

※参加者全員の意見を1つにまとめるものではありませんので、自由にご意見ください。

※全ての意見を「目指すべき姿（素案）」に反映するものではありませんので、ご理解ください。

目標

紫金山公園の「目指すべき姿（素案）」の作成

素案をもとに、これまで市が行った調査（公園利用者数調査、ニーズ調査、サウンディング型市場調査）等を踏まえ、市が総合的に検討して紫金山公園の理念や目標像を示めす「目指すべき姿（案）」を作成します。

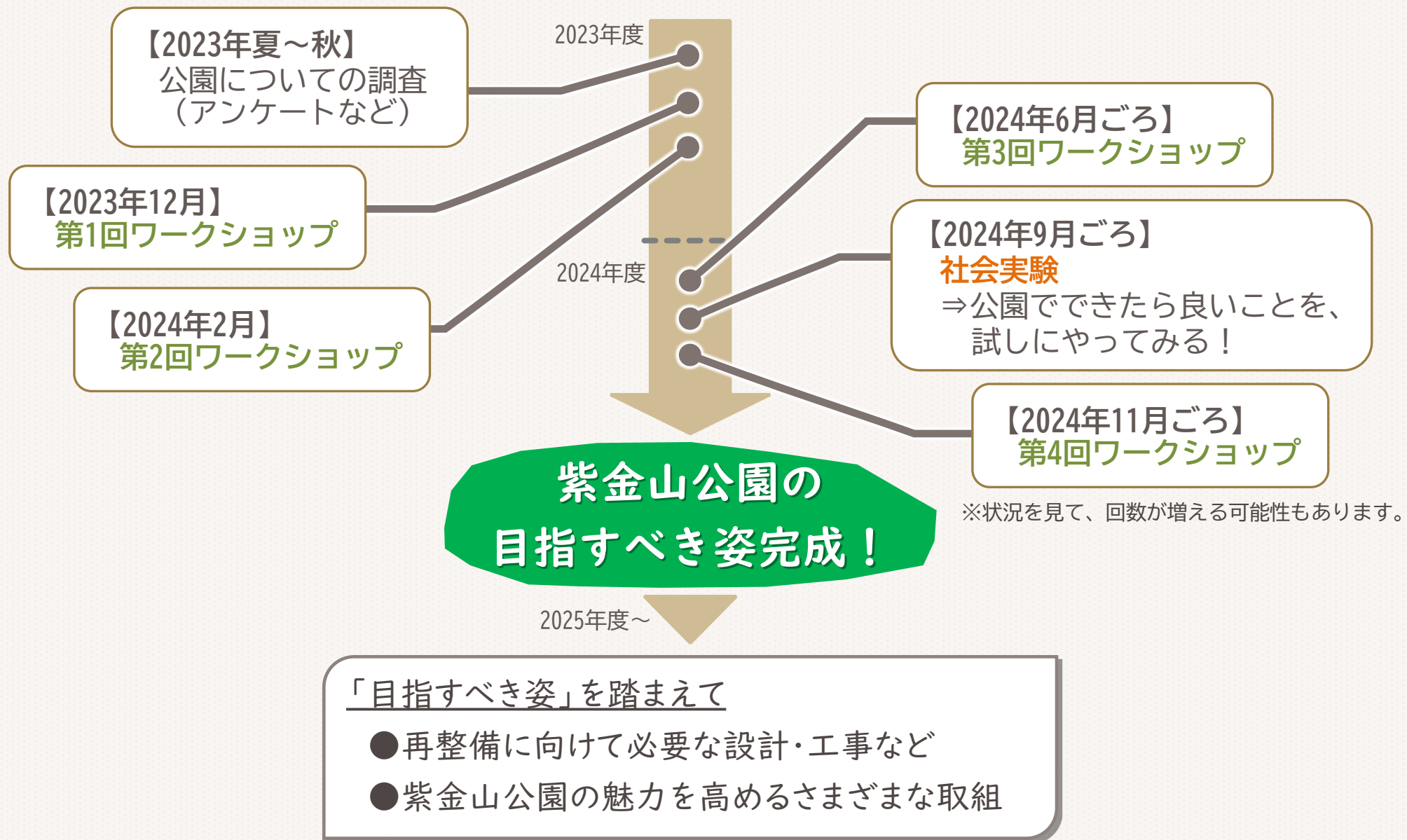
その後、案についての説明会と意見募集（パブコメ）を行い、広く意見を拝聴した上で、市が最終的に「目指すべき姿」としてとりまとめます。

留意事項

- ①「目指すべき姿（素案）」は具体的な施設内容等を描くものではなく、理念や目標像を示すものです。
- ②博物館エリアや釈迦が池の区域は原則変更しません。

今後のスケジュール(案)

5



紫金山公園の目指すべき姿（イメージ）

6

①概要

所在地、面積、開設年月、施設など

②課題

(例)施設の老朽化、園内の回遊性、環境保全など

③理念

目指すべき姿を印象づける簡潔な言葉

CREATE PARK LIFE

～「水辺の森×スポーツ×地域交流」みんなでつくろう 中の島 パークライフ～
(例:中の島公園)

④目標

目標とする形をいくつかの視点から簡潔に示す

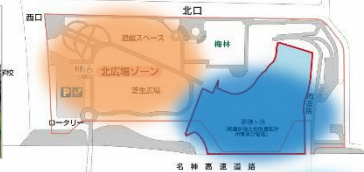
つながりを実感できる
暮らしを実現！

緑豊かでうるおいのある
都市生活を実現！

個性と活力のある
都市づくりを実現！

(例:中の島公園)

⑤魅力向上イメージ



園内をゾーン分けし、各ゾーンのイメージ写真や
運営方針、具体例を記載
※具体的な整備内容を示すものではありません。
※写真は全てイメージです。

⑥ゾーン別運営方針

(例)博物館ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

〇〇ゾーン

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



紫金山公園について



公園の概要

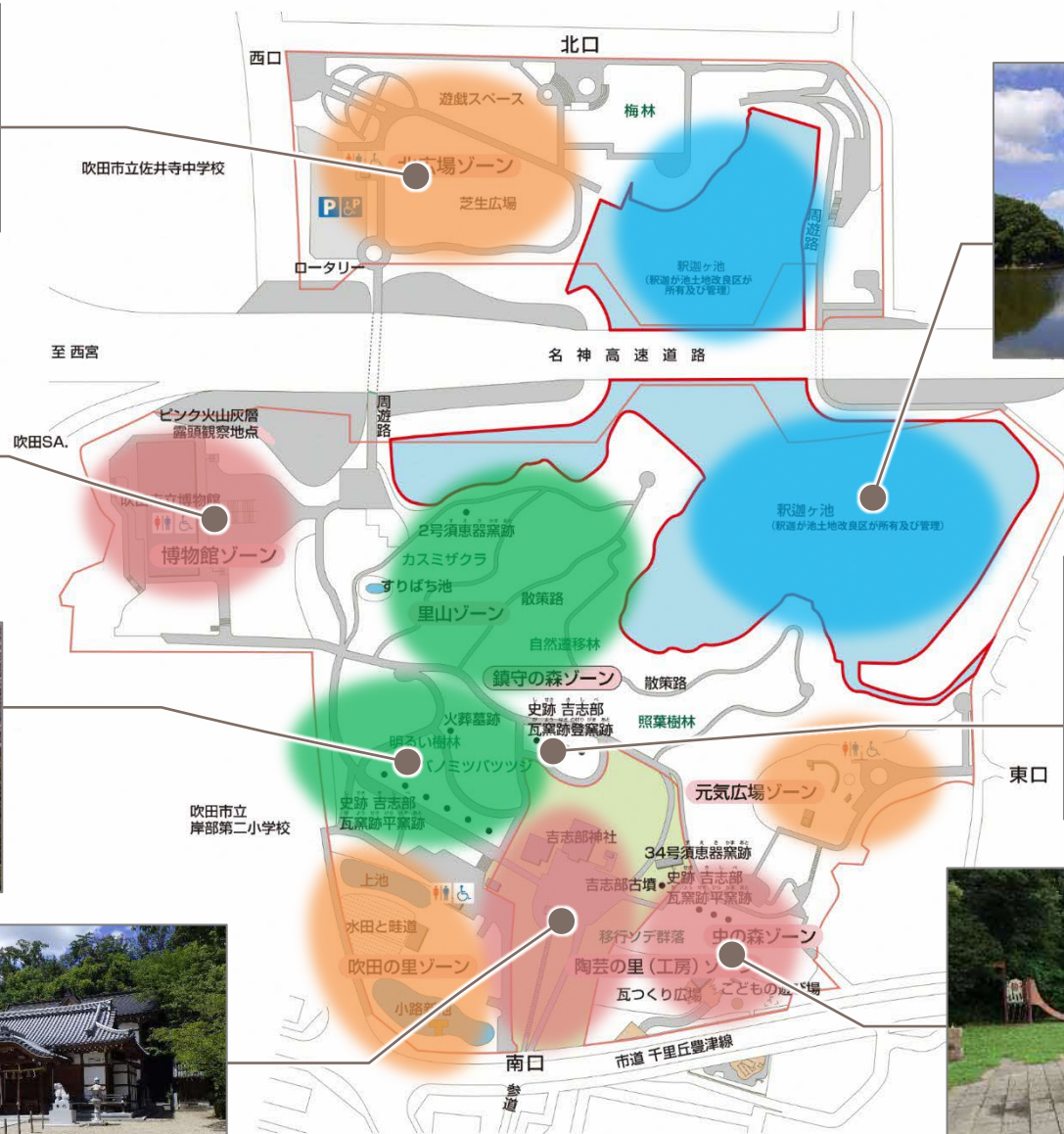
自然

歴史

広場

水辺

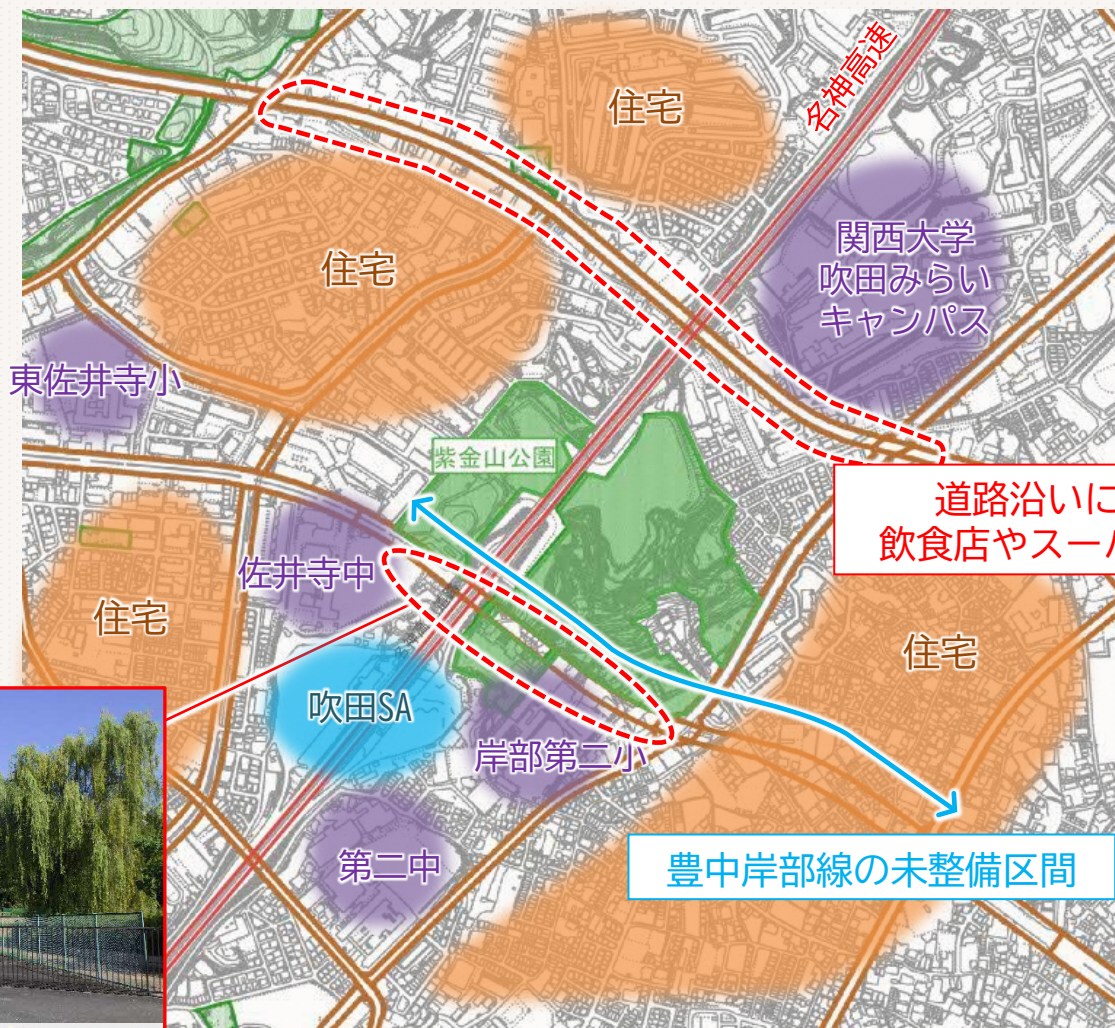
8



周辺の状況

9

- ・公園の周辺には住宅地や小学校、中学校、大学（2023年10月開設）など
- ・公園の近くで道路（豊中岸部線）が建設予定



豊中岸部線の整備予定箇所

これまでの公園整備の流れ

10

1971 (S46)	吉志部瓦窯跡が国の史跡指定
1973 (S48)	紫金山史跡公園 開設 (神社含む2.0ha)
1988 (S63)	都市計画公園として計画決定 (11.4ha)
1992 (H4)	吹田市立博物館オープン
2000 (H12)	「風土記の丘基本計画」の策定を開始
2001 (H13)	吹田風土記の丘・紫金山公園基本計画完成
2001 (H13) ～2010 (H22)	吹田風土記の丘・紫金山公園基本計画に基づく整備実施 ⇒2010年に整備事業完了

吹田風土記の丘・紫金山公園基本計画

自然環境・歴史環境が保全された紫金山公園となることを目指し、市民参画で策定された計画

〈整備イメージ〉



吹田風土記の丘・紫金山公園基本計画報告書（H13.2）より

基本的な考え方

- ・ 地域に伝えられてきた**歴史・民俗**の伝承
- ・ 現存する**自然環境の保全**と、**多様な生物が生息できる環境づくり**
- ・ **体験学習**の生きた場所としての利用（フィールドミュージアム、エコミュージアム）
- ・ **みんながふれあい、やすらげる**場所となるような整備（バリアフリー、防災等）
- ・ **自然環境に影響を与えるような大規模な施設・建造物**は設置しない

吹田市の想い

紫金山公園の魅力は自然の豊かさや歴史、文化であると考えており、里山風景を大切に自然を活かした公園にしていきたいと考えています。また、「吹田風土記の丘・紫金山公園基本計画」の基本的な考え方を踏まえ、ワークショップや社会実験を通じ、新たな取り組みの可能性を検討していきます。

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



公園の使われ方やニーズ



紫金山公園の課題やニーズを把握するアンケート調査を実施しました

web・・・チラシ、広報誌等のQRコードからweb形式で回答
(紫金山公園への関心が高い人が回答)

住民・・・周辺住民にアンケートを送付し、郵送で回答(無作為抽出)

学校・・・周辺の小中学校の生徒が授業の中で回答

利用者・・・公園利用者(いま公園を利用している人)に聞き取り

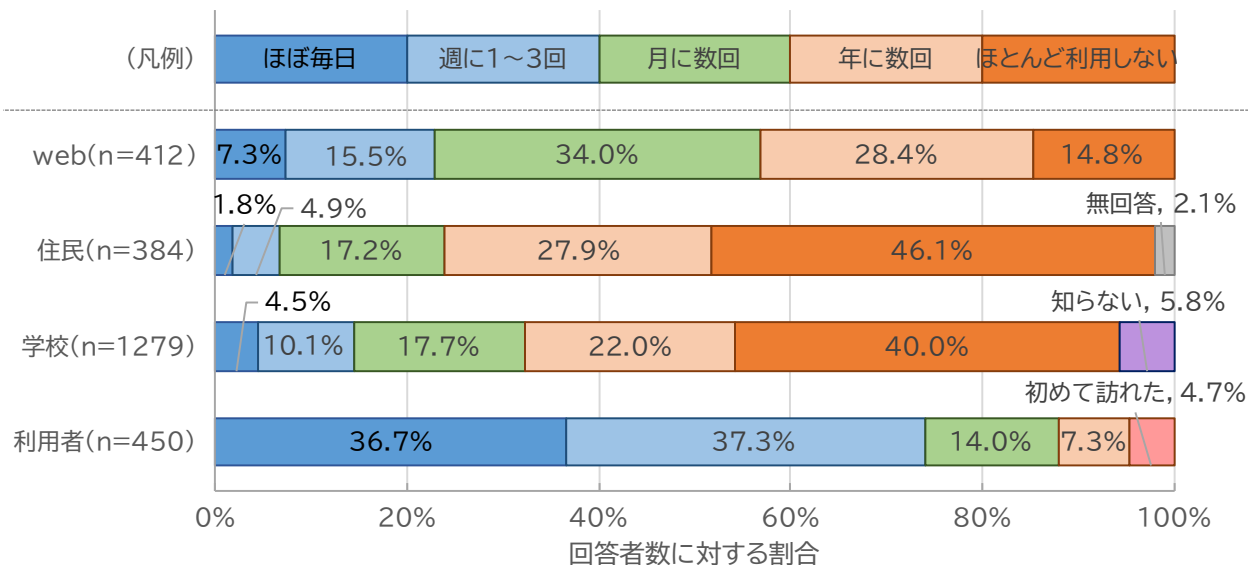
【利用頻度】

利用者(いま公園を利用している人)

⇒ **高い頻度**(週に1~3回以上)で公園を利用する人が7割以上

周辺住民の方や小学生・中学生

⇒ **利用頻度が低い**
(半数程度が「ほとんど利用しない」「知らない」など)



アンケート調査の結果

14

【利用目的】

⇒休憩・おしゃべり・ゲーム、遊び、ウォーキング、スポーツで利用する人が多い

	web	住民	学校	利用者	全体
休憩・おしゃべり・ゲーム	 18.2%	 19.6%	 ★55.0%	 ★18.2%	 ★27.8%
遊び	 ★58.4%	 ★29.6%	 ★60.4%	 ★16.7%	 ★41.3%
草木の観察	 ★21.9%	 ★27.1%	 6.8%	 4.7%	 15.1%
昆虫採取	 14.2%	 5.5%	 12.4%	 4.0%	 9.0%
ウォーキング	 ★33.9%	 ★55.3%	 15.0%	 ★38.7%	 ★35.7%
ペットの散歩	 10.0%	 7.0%	 8.8%	 10.7%	 9.1%
スポーツ	 15.1%	 8.5%	 ★43.4%	 16.0%	 20.8%
トイレ利用	 4.6%	 4.5%	 14.3%	 4.9%	 7.1%
イベント・地域行事	 11.1%	 10.1%	 18.6%	 1.8%	 10.4%
待ち合わせ・通り抜け	 11.4%	 15.6%	 22.6%	 6.0%	 13.9%
博物館利用	 14.8%	 10.6%	 12.0%	 0.4%	 9.4%
その他	 5.7%	 9.0%	 4.0%	 10.4%	 7.3%

アンケート調査の結果

15

【あってほしい施設】

利用者（いま公園を利用している人）

⇒「今のままで良い」が多い

web回答、周辺住民の方や小学生・中学生

⇒飲食店、芝生広場、休憩所、複合遊具などが多い

	web	住民	学校	利用者	全体
食品店舗	22.3%	22.1%	★65.6%	6.4%	29.1%
雑貨店舗	6.8%	5.7%	17.6%	0.4%	7.6%
飲食店	35.0%	★34.6%	36.5%	12.0%	★29.5%
キッチンカー	31.3%	21.4%	47.0%	6.7%	26.6%
有料遊び場	5.1%	2.9%	17.3%	0.2%	6.4%
芝生広場	★42.2%	★33.6%	34.3%	7.8%	29.5%
スポーツ広場	29.6%	19.8%	★53.5%	★12.2%	28.8%
ジョギングコース	23.5%	25.8%	30.7%	4.9%	21.2%
ドッグラン	14.1%	12.8%	23.1%	6.0%	14.0%
休憩所・フリースペース	★42.2%	★39.1%	42.9%	★21.1%	★36.3%
大型複合遊具	★41.3%	22.1%	★59.2%	8.9%	★32.9%
有料バーベキュー場	18.9%	16.4%	21.8%	2.4%	14.9%
防災設備	37.1%	29.7%	38.0%	4.7%	27.4%
今のままで良い	17.2%	15.6%	6.5%	★39.6%	19.7%
その他	20.4%	8.9%	8.1%	4.2%	10.4%

アンケート調査の結果

16

【してほしいイベント】

利用者（いま公園を利用している人）

⇒「そのままで良い」が多い

web回答、周辺住民の方や小学生・中学生

⇒買い物、飲食、ナイト（イルミネーション等）、地域行事が多い

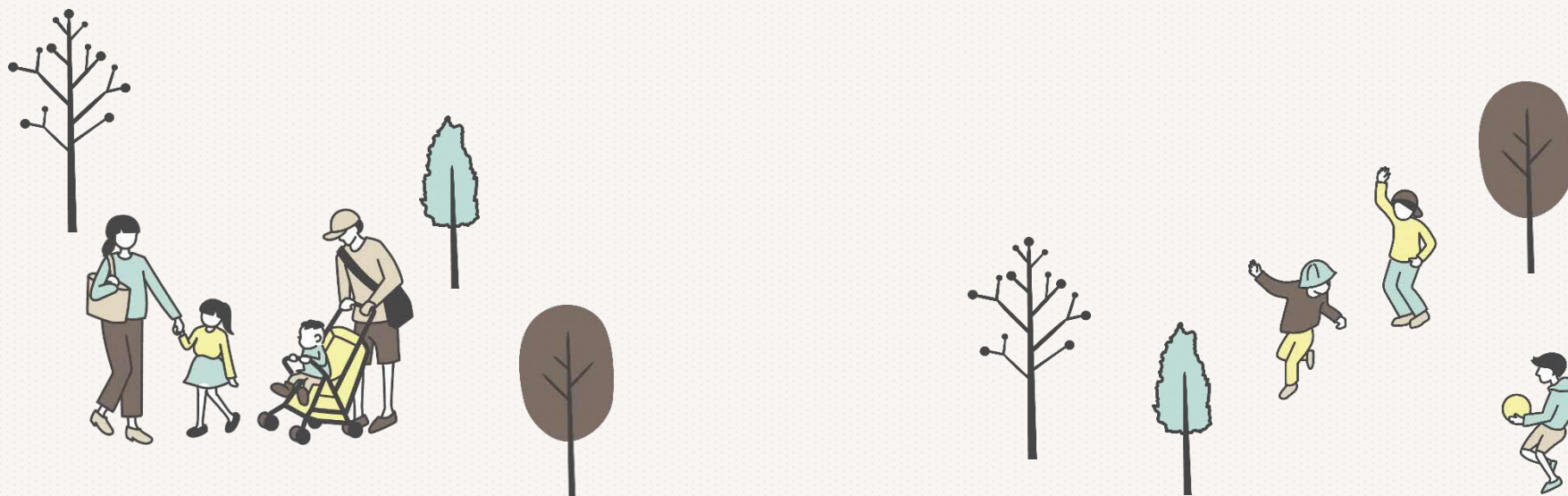
	web	住民	学校	利用者	全体
買い物	29.6%	★29.7%	29.7%	12.4%	25.4%
飲食	★35.0%	★28.4%	★53.5%	★14.2%	★32.8%
運動	21.6%	14.3%	18.2%	9.8%	16.0%
園芸	21.6%	25.5%	14.0%	6.9%	17.0%
工作	25.7%	17.4%	23.2%	4.2%	17.6%
環境学習	★44.2%	24.0%	19.6%	3.6%	22.8%
文化芸術	21.1%	21.4%	15.0%	2.7%	15.0%
ナイト	25.2%	21.4%	★61.2%	4.7%	★28.1%
子育て	22.3%	11.7%	11.8%	3.6%	12.4%
ペット	9.7%	6.3%	21.9%	4.7%	10.6%
地域行事	★48.3%	★38.5%	★55.8%	★16.4%	★39.8%
ガーデンパーティー	13.3%	11.2%	12.2%	1.6%	9.6%
防災	32.0%	20.3%	20.9%	3.1%	19.1%
そのままで良い	13.8%	14.6%	10.2%	★50.4%	22.3%
その他	6.1%	2.6%	2.3%	1.1%	3.0%

みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



ワークショップの進め方



「いま」を考えるのではなく、10～20年後の「みらい」 次世代につないでいく公園に

既存資源

自然

歴史・
文化

防災

空間・
居場所

利用者の行動

憩い

保全

遊び

散歩

学び

イベント

健康
運動

交流

10～20年後の「みらい」を見据えて

①今の公園の魅力

②変えたいこと
(問題の解消)

③してみたいこと
(利用、活動)

④あれば良いもの
(機能、空間、もの)

を皆さんで考えたいと思います

「いま」を考えるのではなく、10～20年後の「みらい」 次世代につないでいく公園に

切り口	例えば
①今の公園の魅力	● 自然 ● 歴史 ● 水辺
②変えたいこと (問題の解消)	● 動線 ● バリアフリー ● 案内誘導
③してみたいこと (利用、活動)	● 日常利用 ● イベント運営 ● 公園の維持管理・ボランティア活動
④あれば良いもの (機能、空間、もの)	● 活動に必要な機能 ● 利便施設(物販、飲食など)

市民ニーズの多様化や限られた予算など、
行政の力だけで公園を魅力的に
管理・利用することが困難



**民間と連携した公園の
整備・管理が活発化**
(指定管理、Park-PFI、など)



(出典:よつば未来公園HP)

■地域の交流拠点としての公園管理 (よつばみらい公園(守口市))

- ・よつば未来グループが管理
(NPO法人birthと、大阪スポーツ
みどり財団で構成)
- ・地域の学び、交流、活動の拠点として、絵本の読み聞かせ等
を実施
- ・公園での企画を一緒に考え実現する仲間(パークキャスト)
を募集し、市民協働での公園利用を進めている



(出典:西東京いこいの森公園HP)

■市民協働での管理(西東京いこいの森公園)

- ・西東京の公園・西武パートナーズが管理
(NPO法人birthと、民間企業で構成)
- ・管理の一環として、市民協働での公園管理を実施

■吹田市内の公園での事例

〈Park-PFIによる公園整備(江坂公園)〉

- ・Park-PFIを活用し、公園全体の再整備を行い、カフェや大型の遊具等を新設



〈民間事業者による飲食店設置(千里南公園)〉

- ・民間事業者からの提案を募り、公園内に事業者の費用負担により飲食店を設置



●それぞれの発言を尊重

⇒自分と異なる意見も始めから否定したりしない

●発言は長くなりすぎないように

⇒他の人も発言できるように、簡潔に自分の意見を言う

●誹謗・中傷につながる発言をしない

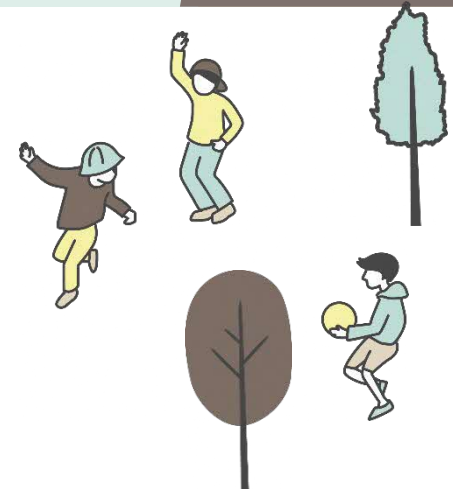
●「自分」だけではなく「みんな」の視点で

⇒公園を利用するいろんな人の視点で考えてみる
(配布した「架空のストーリー」をみながら)

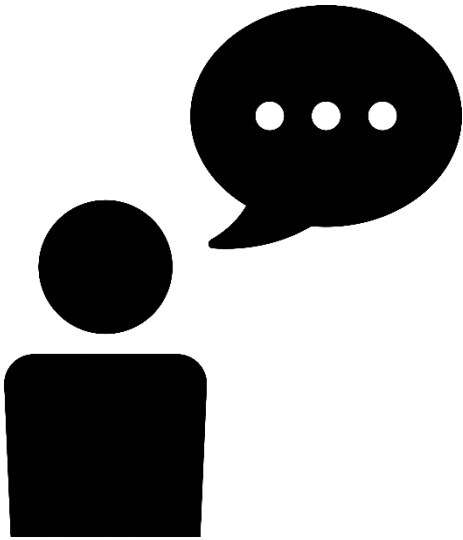
●「いま」ではなく「みらい」の視点で

●出た意見すべてが実現されるとは限らない

⇒出た意見を整理し、可能な範囲で整備に反映

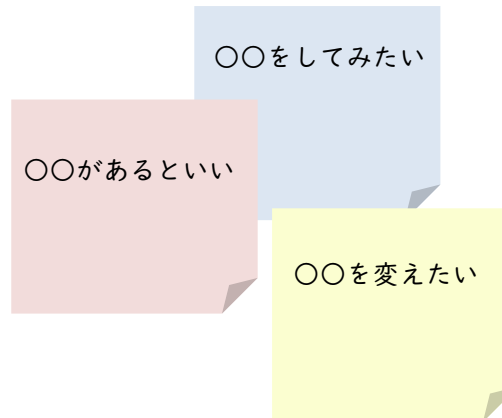


1. 自己紹介
2. 発表者の選出

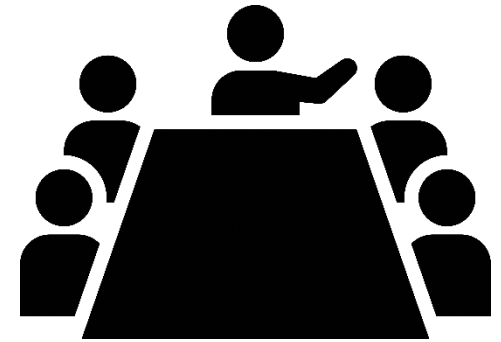


3. 自分の意見をフセンに記入

- 今の公園の魅力
 - 10～20年後の「みらい」に
 - ・変えたいこと
 - ・してみたいこと
 - ・あればいいもの など
- ※簡潔な言葉で



4. 記入した内容をみんなで確認
5. 全体議論

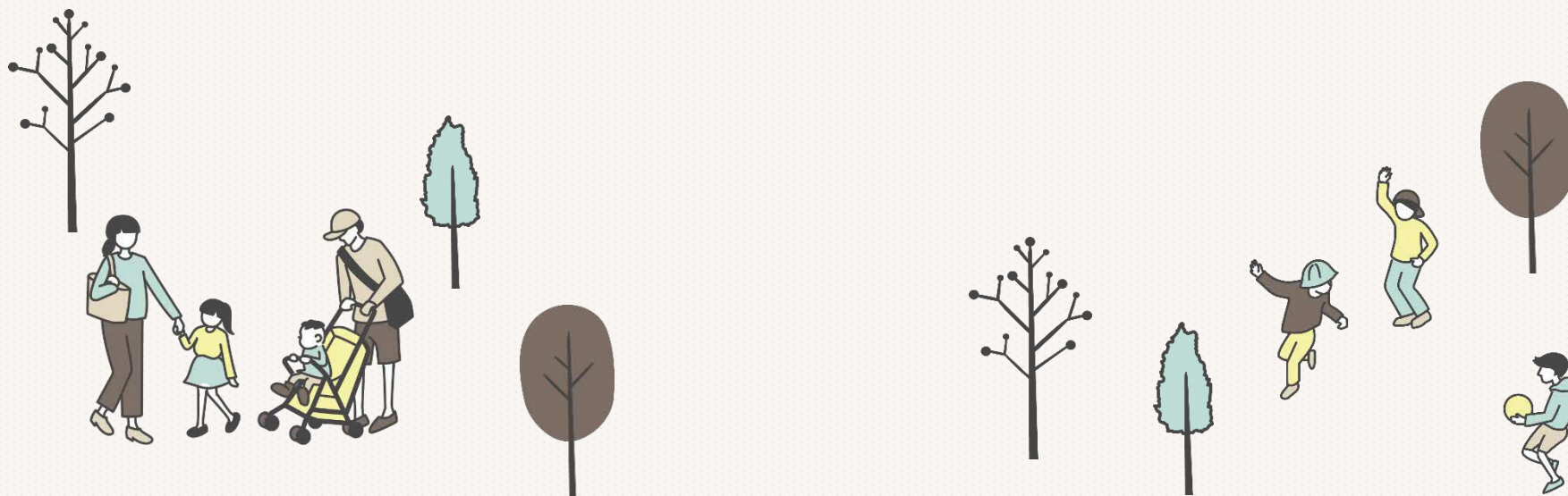


みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



グループでの議論

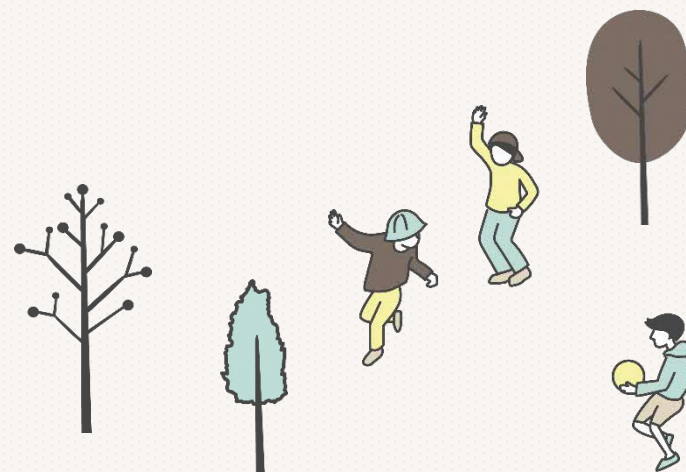


みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



内容の発表

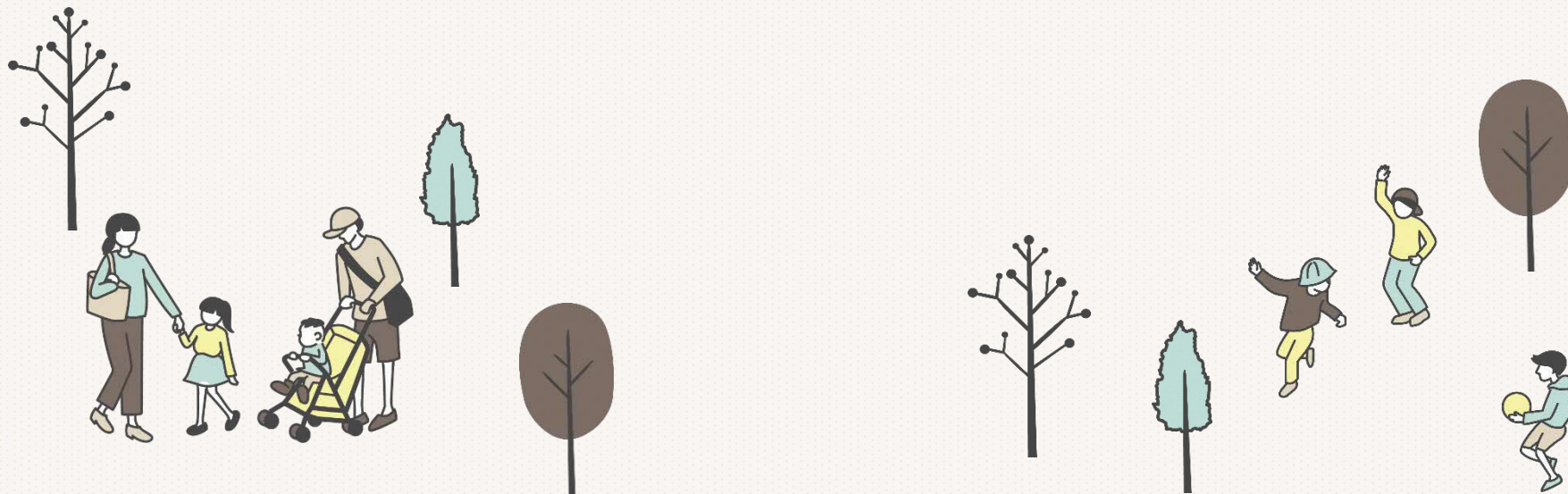


みんなで作る 紫金山公園プロジェクト

もっとステキな公園にするために
みんなで一緒に考えてみませんか？



総括・取りまとめ



ふりかえりシートを ご記入・ご提出ください。

- ①公園の魅力
②変えたいこと
③してみたいこと
④あれば良いもの について
- その他、本日のご感想など

みんなで作る
紫金山公園プロジェクト 第1回ワークショップ (2023.12.16)

ふりかえりシート お名前: _____

1) ワークショップでお聞きした「公園の魅力」「変えたいこと」「してみたいこと」「あれば良いもの」について、言いそびれたこと、言い忘れていたことがあれば教えてください。

2) 本日のワークショップのご意見・ご感想、その他印象に残った点などがあれば教えてください。

3) 今後、ワークショップに関する資料等を参加者の皆様に送付させていただきたいと考えています。郵送での資料送付をご希望の方は送付先のご住所をお書きください。(メールアドレスをお伝えいただいている場合は、そちらに資料を送付いたします)

〈住所(郵送での資料送付を希望される場合のみ)〉

次回のワークショップは
2024年**2月18日(日)**

[時間] 午前10時～
[場所] 吹田市立博物館